

○令和2年度新幹線開業準備部会の活動について

1 開催履歴・これまでの協議内容

新幹線開業準備部会	
第1回	令和2年 8月25日(火) ハピリン3階 ハピリンホール
(1)	第1回県都にぎわい創生協議会および第1回エリアマネジメント部会の報告
(2)	「福井駅周辺で整備が進む新たな都市機能」について 新幹線開業準備部会の検討内容・スケジュールについて
(3)	「FIRST291～北陸新幹線開業プラン～」の概要
(4)	「北陸新幹線福井開業アクションプラン」の概要 「福井市イメージ戦略事業」の概要
(5)	「北陸新幹線開業に向けたみんなにとって快適な福井駅に向けて」の概要
調査	令和2年10月14日(水)～23日(金)
	部会委員へ各検討テーマ(「観光客の受入態勢の整備」、「県内観光地とのアクセスの充実」、「機運醸成、情報発信の強化」)に関するアイデア、データ募集
第2回	令和2年12月25日(金) AOSSA6階 研修室601
(1)	新幹線開業準備部会の今後のスケジュールについて
(2)	先行開業地(金沢市)調査報告
(3)	観光客の受入態勢の整備について
(4)	県内観光地とのアクセスの充実
第3回	令和3年 2月12日(金) 福井商工会議所ビル 地下 国際ホール
(1)	機運醸成、情報発信の強化について
(2)	意見交換を踏まえた今後の対応について
第4回	令和3年 3月22日(月) 福井商工会議所ビル 地下 コンベンションホール
(1)	令和2年度新幹線開業準備部会の議論のとりまとめ
(2)	令和3年度以降の新幹線開業準備部会の進め方について

令和2年度新幹線開業準備部会 活動報告

3つの検討の視点、6つの分野について議論を実施し、「福井駅周辺」に訪れた観光客など、来県者が当エリアでの滞在時間を延ばすような仕掛けをまず検討」することとした。



※ 福井駅周辺をモデルに、官民連携と役割分担の下、“稼ぐ”“儲かる”プレイヤーを増やすことに必要な仕組みや手法も併せて検討（検討例）事業資金の拠出、ブランドの誘致”、滞在促進に向けた環境整備

新幹線開業準備部会における北陸新幹線福井開業に向けた準備スケジュール

項目	令和3年度				令和4年度				令和5年度				
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
観光コンテンツの魅力向上	食	「越前おろしSOBARプロジェクト」の具体化検討											
		民間への出店依頼等											
	恐竜	「ウェルカム恐竜 増殖プロジェクト」の具体化検討											
恐竜活用エリアの拡大、民間への出店依頼等													
歴史・文化、 伝統工芸	「美と福の歴史 見える化プロジェクト」の具体化検討												
	民間への出店依頼等												
おもてなし 案内の充実 向上	アプリ等を活用し、情報の「見える化」の促進策検討												
二次交通対策	「二次交通 エンタメ化プロジェクト」の具体化検討												
開業イベント	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 開業2年前イベント 開業1年前イベント 開業200日前 開業100日前イベント 開業イベント </div>												
	カウントダウンイベントと民間イベントの連携体制を構築し、相乗効果が得られるよう調整												
観光情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福いいネ！のさらに効果的な活用方法検討 ・ 効果的な情報発信手法検討 												

北陸新幹線福井開業

新幹線開業準備部会で検討しているプロジェクト(案)

1. 越前おろし SOBAR プロジェクト

【食】

1. 内容

- (1) おろしそばと地酒の味わえる「SOBAR」の認定制度創設とブランド化
- (2) JR福井駅周辺での福井のそば、地酒、酒の肴を提供する「SOBAR」店舗の誘致

2. 取り組み事項

(1) 越前おろし SOBAR

- ①「SOBAR」企画案作成
- ②関係機関、事業者との企画会議
- ③「SOBAR 参加」意向、および「駅前出店」意向調査
- ④参加意向店舗との会議



SOBA × BAR = SOBAR

(2) そば打ち名人の店

- ①素人そば打ち名人受賞者等の「地元そば打ち名人」の調査
- ②「週替わりそば打ち名人の店」への参加意向調査
- ③出店地、予算等の調査

2. ウェルカム恐竜 増殖プロジェクト

【恐竜】

1. 内容

- (1) 福井駅周辺での「恐竜」の情報発信強化
- (2) 民間ビジネスでの「恐竜」活用促進と福井駅周辺への集積
- (3) 県民、市民レベルでの恐竜キッズおもてなし意識の醸成



福井駅周辺の恐竜オブジェ

2. 取り組み事項

(1) 福井駅周辺での『恐竜』情報発信の強化

- ①恐竜オブジェの追加や配置の検討・調査
- ②SNS等で発信したくなる恐竜スポットの企画・提案
- ③ハピリン内プラネタリウム等を活用した映像コンテンツの充実・PR促進

(2) 『恐竜』商品・サービスコンテンツの充実

- ①『恐竜』キーワードの商品やサービスを提供するホテル、ショップ等の情報収集とフォロワーの創出
- ②ホテルの恐竜ルーム改修など、補助金制度等の活用促進
- ③伝統工芸とのコラボ商品など、恐竜関連グッズの拡大



恐竜ホテル例 (ホテルリバービューアケボノ HP より)

3. 美と福の歴史 見える化プロジェクト

【歴史・文化】

1. 内容

- (1) 歴史スポット（柴田神社・福井城址等）の目的地化（聖地化）
- (2) 時間を消費できる歴史観光コンテンツ造成、歴史スポット等周辺整備

2. 取り組み事項

- (1) まちなかの歴史スポット、パワースポット、福井にゆかりのある歴史人物の掘り起こし
- (2) 人物・スポットにまつわる歴史エピソードの脚色・演出・エンタメ化
- (3) 歴史スポットをつなぐ動線等の環境整備、VR アプリ等の活用

【歴史スポット・人物例】

- ①北の庄城址（柴田神社）、西光寺
・・・柴田勝家、お市、三姉妹（茶々、初、江）等
- ②福井城址（福の井）、福井神社、養浩館
・・・結城秀康、松平忠直、松平春嶽 等
- ③足羽山、足羽神社、毛谷黒龍神社、藤島神社 他
・・・継体天皇、新田義貞 等



お市の方 柴田勝家
県観光連盟「福井県ゆかりの戦国キャラクター」より

4. 二次交通 エンタメ化プロジェクト

【交通】

1. 内容

- (1) 観光地が点在している福井において、移動時間を楽しめる仕掛けづくり
- (2) AI、IoTを活用した快適な観光案内システムの導入

2. 取り組み事項

- (1) 二階建てオープントップバス（いわゆるロンドンバス）のイベント運行
- (2) ボンネット型のレトロバス（旧車）や電気自動車のレトロバスの導入検討、周遊運行企画
- (3) アニメキャラ等によるバーチャルアテンダントやバスガイドが乗車せずにバス車内に設置されたモニターを通じて観光地案内を行うオンラインガイドの導入検討
- (4) 地元交通関連業者との連携による観光型 MaaS の導入



オープントップバス



観光型 MaaS の例 (JR 西日本)